

# 2021年度(2022年3月期) 第3四半期決算説明会

2022年 1月 28日

セイコーエプソン株式会社

## ■ 将来見通しに係わる記述についての注意事項

- 本説明資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、公表時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であり、潜在的なリスクや不確定要素を含んだものです。そのため、実際の業績はさまざまな要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。  
実際の業績に影響を与えうる要素としては、日本および海外の経済情勢、市場におけるエプソンの新製品・新サービスの開発・提供とそれらに対する需要の動向、価格競争を含む他社との競合、テクノロジーの変化、為替の変動などが含まれます。  
なお、業績などに影響を与えうる要素は、これらに限定されるものではありません。

## ■ 事業利益について

- 事業利益は、売上収益から 売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しています。  
連結包括利益計算書上に定義されていない指標であるものの、日本基準の営業利益とほぼ同じ概念であることから、連結財務諸表の利用者がエプソンの業績を評価する上でも有用な情報であると判断し、追加的に開示しています。

## ■ 本説明資料における表示方法

- 数値：表示単位未満を切り捨て
- 比率：円単位で計算後、表示単位の一桁下位を四捨五入
- 年号：断りが無い限り、会計年度を示す

## ■ ご説明のポイント

■ 第3四半期実績

■ 2021年度通期業績予想

■ 株主還元

■ 持続的成長に向けた取り組み

## ■ 第3四半期(前年同期比)

売上収益 2,961億円(+173億円)、事業利益 272億円(-39億円)

- COVID-19影響からの市場回復や継続する在宅印刷需要を捉え増収、高騰した部材費・物流費の影響により減益
- 社内計画比では、部材調達難・物流混乱による供給制約があったものの、価格対応や費用抑制により、事業利益が約70億円上回った

## ■ 通期業績予想(前回10/29予想比)

売上収益 11,300億円(据え置き)、事業利益 850億円(+50億円)

- 供給制約の悪化、航空輸送対応などによる物流費の増加はあるものの、価格対応や費用抑制により、売上収益は据え置き、事業利益を上方修正

- ご説明のポイント
- **第3四半期実績**
- 2021年度通期業績予想
- 株主還元
- 持続的成長に向けた取り組み

# 2021年度 第3四半期決算 | ハイライト

	2020年度		2021年度		対前年同期		
	(億円)	Q3実績	%	Q3実績	%	増減額	増減率
売上収益		2,788		2,961		+173	+6.2%
事業利益		311	11.2%	272	9.2%	-39	-12.7%
営業利益		246	8.8%	303	10.2%	+57	+23.3%
税引前利益		228	8.2%	311	10.5%	+83	+36.5%
親会社の所有者に帰属する 四半期利益		160	5.8%	250	8.4%	+89	+55.8%
EPS*1(円)		46.42		72.30			
為替レート (円、指数)	USD	¥104.48		¥113.71			
	EUR	¥124.51		¥130.08			
	その他通貨*2	100		109			

為替影響額 (億円)	USD	EUR	その他通貨 合計	合計
売上収益	+73	+20	+74	+168
事業利益	-16	+12	+36	+32

\*1 EPS:基本的1株当たり当期利益

\*2 その他通貨の各レートを為替ボリュームに応じて  
加重平均した値について、前年同期を100とした指数

# 2021年度 第3四半期実績 | プリンティングソリューションズ(1)

		(億円)		
		増減額	内為替影響額	増減率
<b>プリンティングソリューションズ</b>				
売上収益	2020年度 Q3実績	1,952	2,053	+5.1%
セグメント利益	2020年度 Q3実績	401	308	-23.2%
セグメント利益率	2020年度 Q3実績	20.6%	15.0%	
<b>オフィス・ホームプリンティング</b>				
売上収益	2020年度 Q3実績	1,448	1,503	+3.8%
構成比 オフィス・ホームIJP	2020年度 Q3実績	88%	88%	
SIDM	2020年度 Q3実績	5%	4%	
その他	2020年度 Q3実績	7%	8%	
事業利益	2020年度 Q3実績	307	229	-25.3%
事業利益率	2020年度 Q3実績	21.2%	15.3%	

## ■ プリンティングソリューションズ

➤ 供給制約がある中、増収となるものの、部材費・物流費の高騰などにより減益

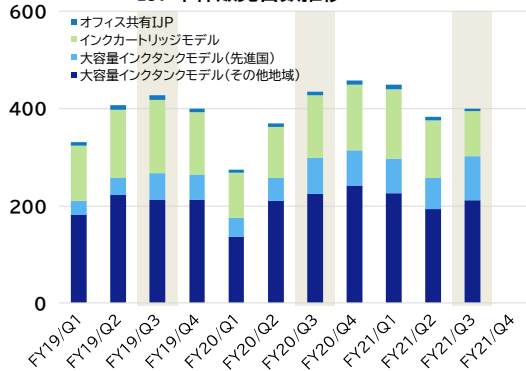
## ■ オフィス・ホームプリンティング

➤ IJP本体は需給バランスを踏まえた価格対応、先進国での大容量インクタンクモデル伸長などにより増収

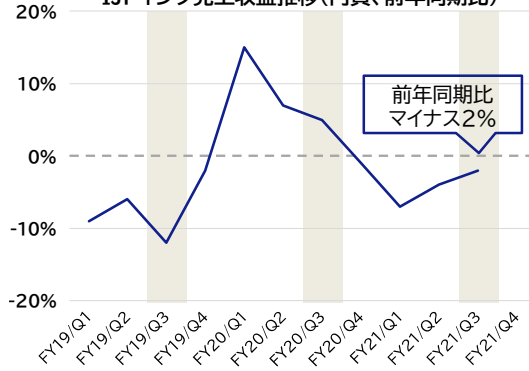
- ・ IJPインクは、在宅印刷需要が継続し前年同期並
- ・ 供給制約がある中、オフィス共有IJPは増収、SIDMは中国向けを中心に減収、スキャナー(その他)は増収

➤ 部材費・物流費の高騰などにより減益

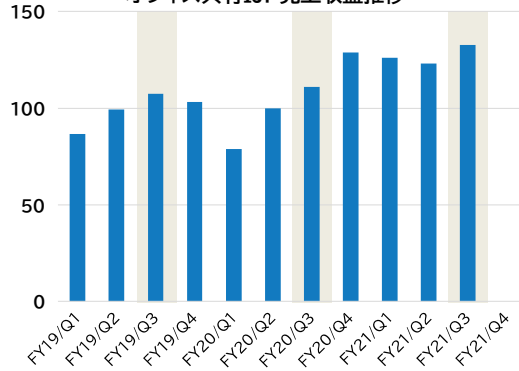
(万台) IJP本体販売台数推移



IJPインク売上収益推移(円貨、前年同期比)



(億円) オフィス共有IJP売上収益推移

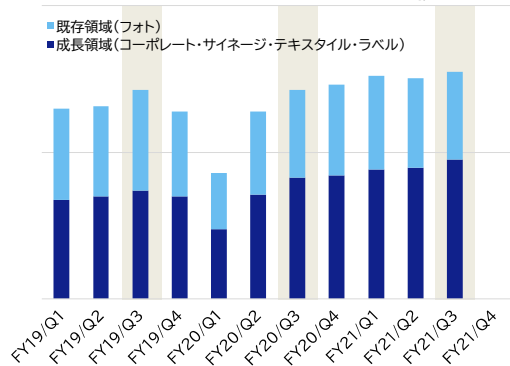


商業・産業プリンティング	2020年度 Q3実績		2021年度 Q3実績		(億円)	
	増減額	内為替影響額	増減額	内為替影響額	増減率	
売上収益	504		550		+9.0%	
商業・産業IJP	357		391		+9.4%	
小型プリンター他	146		158		+8.2%	
事業利益	94		79		-16.5%	
事業利益率	18.8%		14.4%			

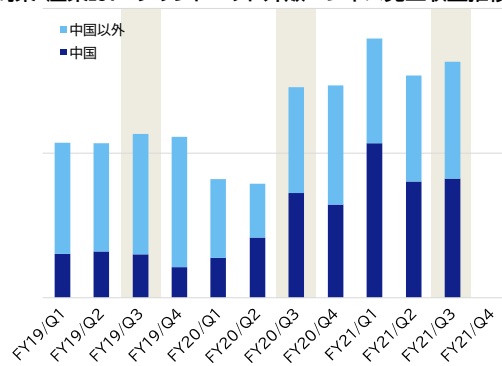
## ■ 商業・産業プリンティング

- ▶ 商業・産業IJPの市場回復には濃淡
  - 完成品ビジネスは、供給制約があるものの、商品ラインアップ強化の効果があり増収
  - プリントヘッド外販ビジネスは中国や日本で伸長
- ▶ 小型プリンターは、小売業・飲食業で、需要の回復が進むものの、供給制約により増収は限定的

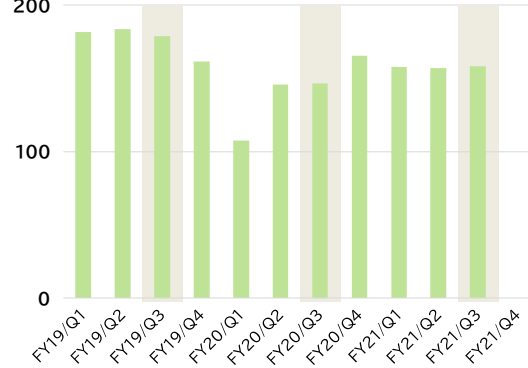
商業・産業IJP:完成品ビジネス売上収益推移



商業・産業IJP:プリントヘッド外販ビジネス売上収益推移



小型プリンター他売上収益推移





ビジュアルコミュニケーション	2021年度 Q3実績		2020年度 Q3実績		(億円)	
	2021年度 Q3実績	2020年度 Q3実績	増減額	内為替影響額	増減率	
売上収益	436	407	+29	+31	+7.2%	
セグメント利益	40	17	+22	+9	+130.7%	
セグメント利益率	9.2%	4.3%				

### ■ ビジュアルコミュニケーション

- 供給制約により販売台数は限られるものの、モデルミックスの良化や価格対応により増収
- 構造改革による費用抑制で収益性が大幅に改善

◆ プロジェクターの販売動向*1	2021年度 Q3実績		2020年度 Q3実績	
	2021年度 Q3実績	2020年度 Q3実績	増減率	
売上収益(円貨)	+6%	-13%		
売上収益(現地通貨)	-2%	-12%		
販売台数	-5%	-20%		

\*1 社内管理値に基づく指標  
伸長率は前年同期比

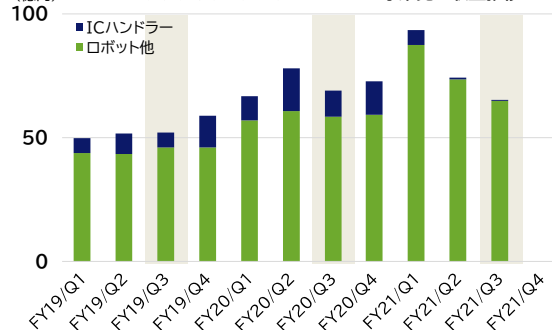
マニュファクチャリング関連 ・ウェアラブル	2021年度 Q3実績		2020年度 Q3実績		(億円)	
	2021年度 Q3実績	2020年度 Q3実績	増減額	内為替影響額	増減率	
売上収益	474	432	+41	+22	+9.5%	
マニュファクチャリングソリューションズ*2	65	69	-3		-5.7%	
ウェアラブル機器	91	79	+12		+15.3%	
マイクロデバイス他	275	253	+21		+8.7%	
PC	49	37	+11		+31.7%	
事業間売上収益	-8	-6	-1		-	
セグメント利益	61	18	+42	+8	+225.2%	
セグメント利益率	12.9%	4.3%				

\*2 ICハンドラー事業は2021年4月に譲渡

### ■ マニュファクチャリング関連・ウェアラブル

- マイクロデバイス他が好調で増収増益
  - ・マニュファクチャリングソリューションズは、ロボットで自動車関連の販売が増加
  - ・ウェアラブル機器は、高価格品・ムーブメントを中心に回復が進み増収
  - ・マイクロデバイス他は、水晶デバイス、微細合金粉末が増収

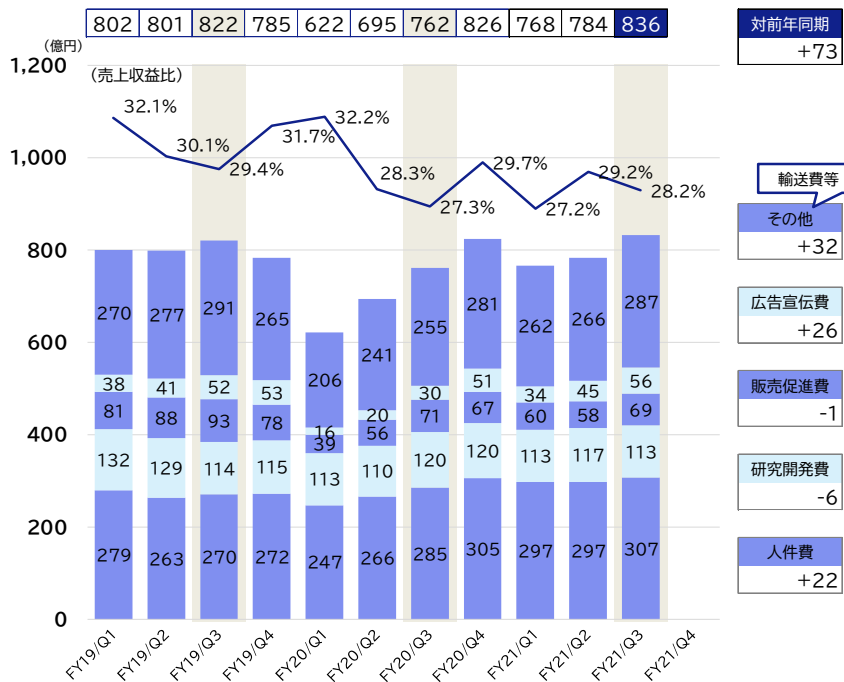
(億円) マニュファクチャリングソリューションズ事業売上収益推移



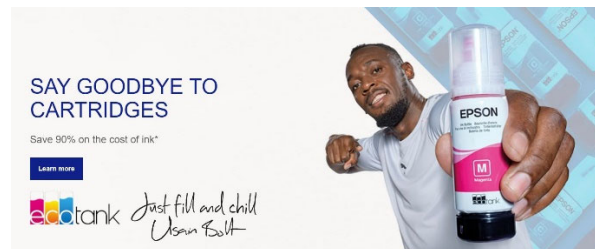
# 第3四半期実績 | 販売費及び一般管理費の推移

販管費変動：効率的な執行を継続。来年度以降も見据えた認知度向上に向けた広告宣伝も実施

## 販売費および一般管理費推移



シャキール・オニール氏(北米向けプロモーション)

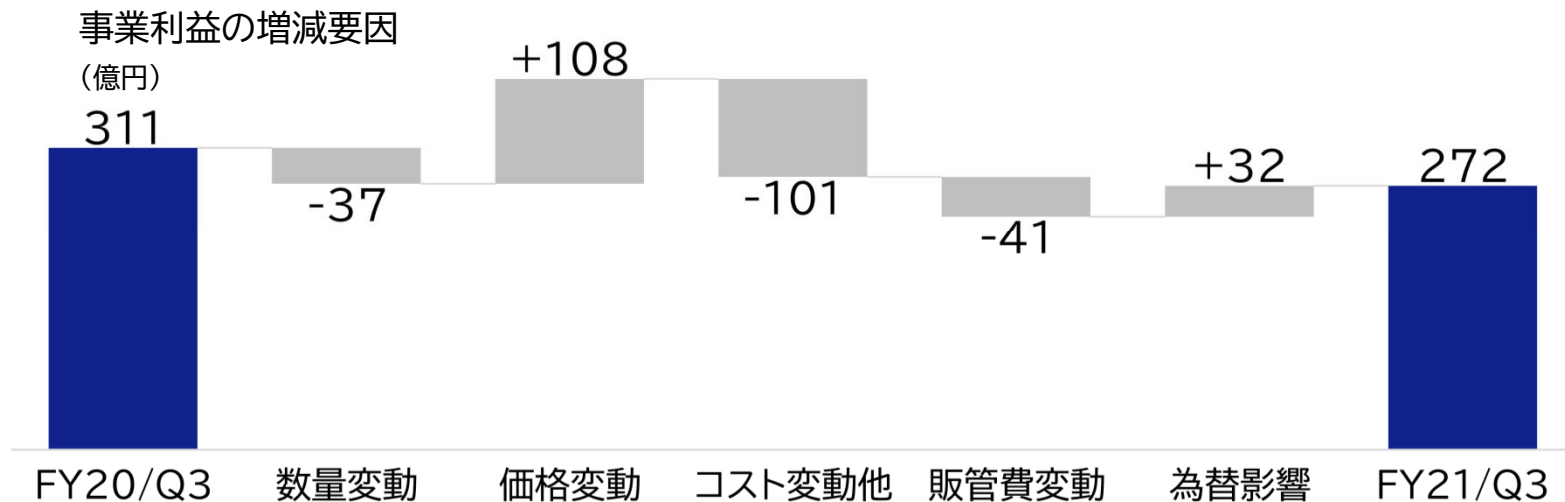


ウサイン・ボルト氏(欧州)



レイ・チャン氏(中国)

## ■ 供給制約や部材費・物流費の高騰に対し、価格対応や費用抑制を継続



### 数量変動

- + 商業・産業IJP、オフィス共有IJP、ウオッチなど
- オフィス・ホームIJPインク、SIDM、プロジェクターなど

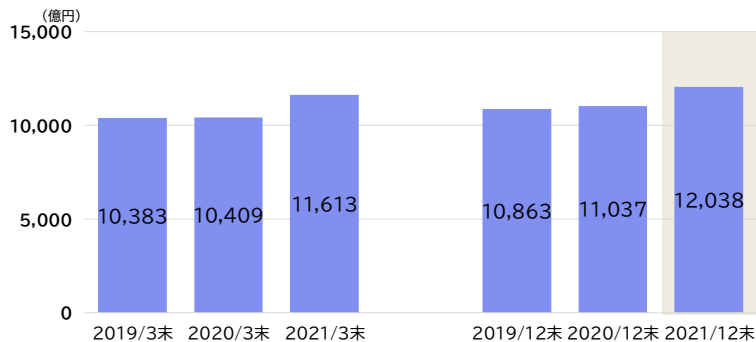
### 価格変動

- + オフィス・ホームIJP、SIDM、プロジェクター、マイクロデバイスなど
- 商業・産業IJP  
(本体で普及価格帯販売が増加)

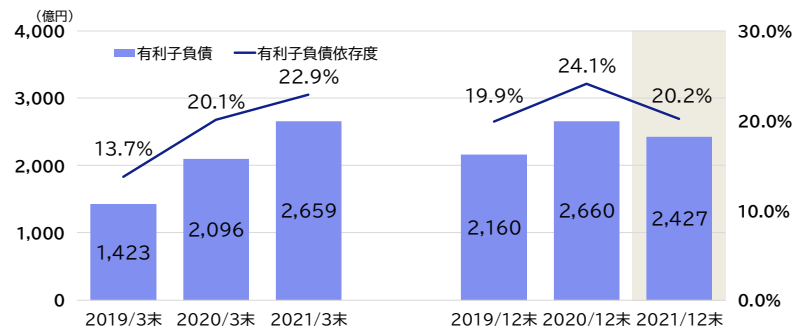
### コスト変動他

- 部材費・物流費の高騰、在庫増減影響など

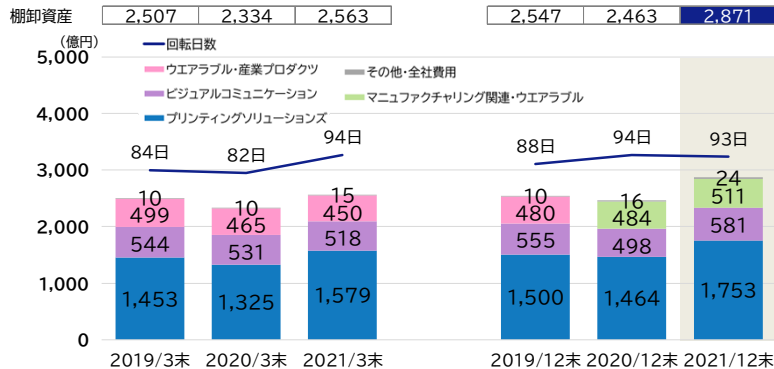
## 資産合計



## 有利子負債・有利子負債依存度



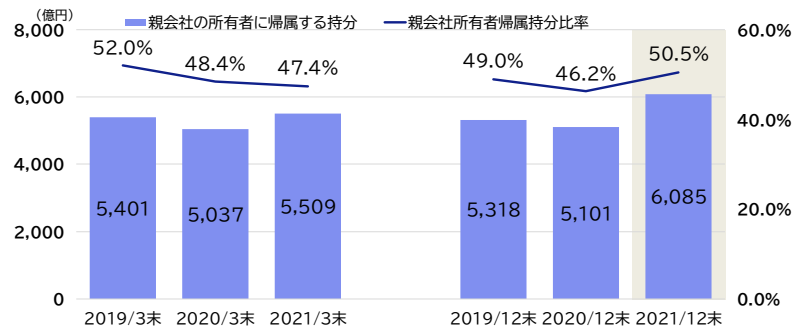
## 棚卸資産・回転日数



## ネットキャッシュ

期末	2019/3末	2020/3末	2021/3末	2019/12末	2020/12末	2021/12末
ネットキャッシュ (億円)	328	-134	380	-285	4	725

## 親会社の所有者に帰属する持分・親会社所有者持分比率



\*回転日数(3月末)＝連結会計期間末棚卸資産残高/連結会計期間末直前12ヶ月間の1日当たり売上収益  
 \*回転日数(12月末)＝連結会計期間末棚卸資産残高/連結会計期間末直前9ヶ月間の1日当たり売上収益

- ご説明のポイント
- 第3四半期実績
- **2021年度通期業績予想**
- 株主還元
- 持続的成長に向けた取り組み

# 2021年度 通期業績予想 | ハイライト

	2020年度		2021年度				増減額/増減比		
	(億円)	実績	%	10/29予想	%	今回予想	%	対前期	対10/29予想
売上収益		9,959		11,300		11,300		+1,340 +13.5%	— —
事業利益		616	6.2%	800	7.1%	850	7.5%	+233 +37.9%	+50 +6.3%
営業利益		476	4.8%	750	6.6%	840	7.4%	+363 +76.3%	+90 +12.0%
税引前利益		449	4.5%	720	6.4%	830	7.3%	+380 +84.7%	+110 +15.3%
親会社の所有者に帰属する 当期利益		309	3.1%	520	4.6%	630	5.6%	+320 +103.7%	+110 +21.2%
EPS* <sup>1</sup> (円)		89.38		150.28		182.07			
為替レート (円、指数)	USD	¥106.01		¥111.00		¥112.00			
	EUR	¥123.67		¥130.00		¥130.00			
その他通貨* <sup>2</sup>		100		108		109			

\*1 EPS：基本的1株当たり当期利益

\*2 その他通貨の各レートを為替ボリュームに応じて加重平均した値について、前期を100とした指数

\*3 USD/EURは1円の円高による年間影響額（億円）  
その他通貨は1%の円高による年間影響額（億円）

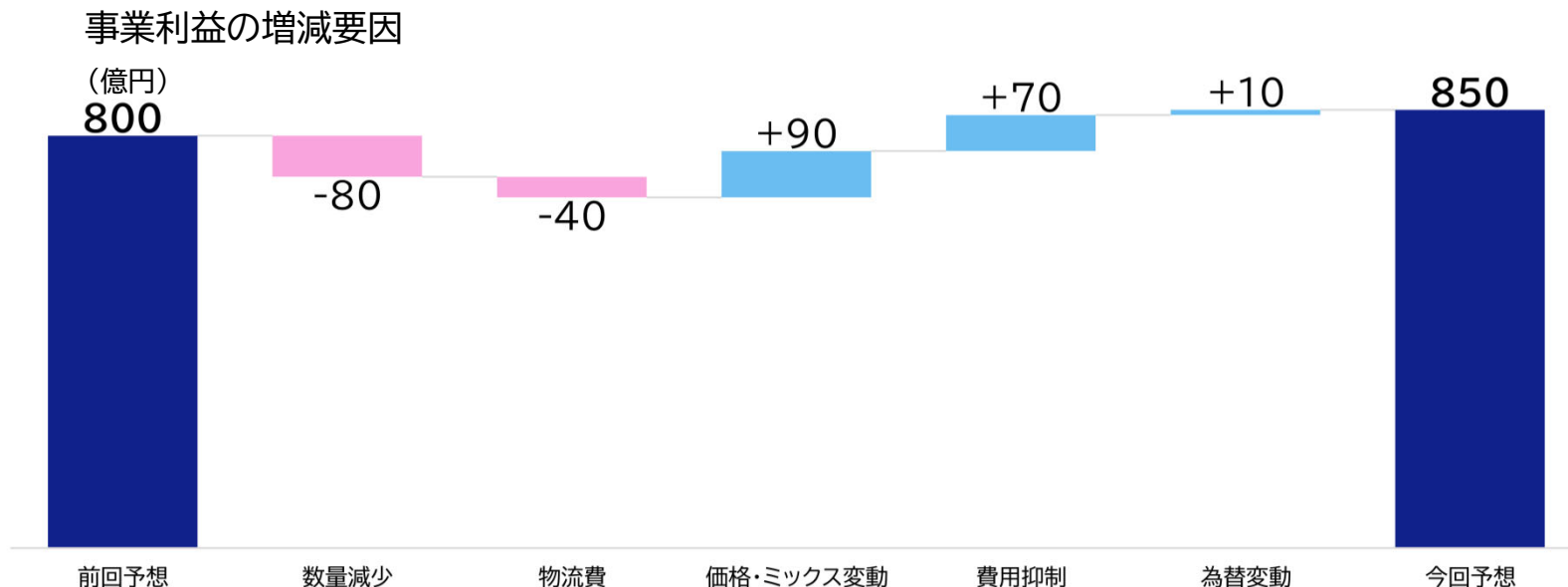
第4四半期の 為替前提(円)	USD	114.00	為替感応度* <sup>3</sup> (億円)	USD		EUR		その他通貨 合計	年間為替 影響額見込み
	EUR	130.00		売上収益	-30	-14	-30		
			事業利益	+7	-9	-13	+150		

- 第3四半期は社内計画を上回ったものの、第4四半期に事業環境変化のリスクを織り込む
  - 生産体制に問題はないものの、半導体などの調達難による供給制約は悪化
  - 航空輸送対応、海上輸送費の増加により、物流費はさらに増加

事業・事業セグメント(修正金額)	前回10/29予想からの前提の変化
<b>オフィス・ホームプリンティング</b> 売上収益-10億円、事業利益+40億円	・オフィス・ホームIJP、SIDMが部材調達難による供給制約の悪化 ・IJP本体の販売価格は従来計画より高値で推移 ・物流費の増加
<b>商業・産業プリンティング</b> 売上収益-40億円、事業利益-30億円	・小型プリンター、商業・産業IJP(完成品)の供給制約が悪化 ・物流費の増加
<b>ビジュアルコミュニケーション</b> 売上収益+40億円、事業利益+30億円	・調達可能な部品の変化があり、モデルミックスが良化 ・物流費の増加
<b>マニュファクチャリング関連・ ウェアラブル</b> 売上収益+20億円、事業利益+20億円	・ロボット市場の足元で堅調な状況を反映 ・マイクロデバイスは旺盛な需要が継続

# 前回10/29予想からの事業利益の変化

- 供給制約により販売数量が減少、物流費も増加
- 需給バランスを踏まえた価格対応・費用抑制により、50億円の上方修正





# 2021年度通期業績予想 | プリンティングソリューションズ

(億円)

プリンティングソリューションズ	2020年度実績	2021年度10/29予想	2021年度今回予想	対前期増減額	対前期増減率	対10/29予想
売上収益	6,911	7,870	7,820	+908	+13.1%	-50
セグメント利益	1,062	1,030	1,040	-22	-2.1%	+10
セグメント利益率	15.4%	13.1%	13.3%			

オフィス・ホームプリンティング	2020年度実績	2021年度10/29予想	2021年度今回予想	対前期増減額	対前期増減率	対10/29予想
売上収益	5,117	5,700	5,690	+572	+11.2%	-10
構成比 オフィス・ホームIJP	86%	88%	88%			
SIDM	5%	5%	5%			
その他	9%	7%	7%			
事業利益	825	680	720	-105	-12.8%	+40
事業利益率	16.1%	11.9%	12.7%			

商業・産業プリンティング	2020年度実績	2021年度10/29予想	2021年度今回予想	対前期増減額	対前期増減率	対10/29予想
売上収益	1,795	2,170	2,130	+334	+18.7%	-40
商業・産業IJP	1,230	1,550	1,530	+299	+24.4%	-20
小型プリンター他	564	620	600	+35	+6.2%	-20
事業利益	236	350	320	+83	+35.0%	-30
事業利益率	13.2%	16.1%	15.0%			

## ■ オフィス・ホームプリンティング

- ・ 前回予想から、オフィス・ホームIJP、SIDMが、部材調達難による供給制約の悪化、物流費の増加
- ・ 需給バランスを踏まえた価格対応、費用抑制の継続

## ■ 商業・産業プリンティング

- ・ 小型プリンターや完成品ビジネスで、供給制約のさらなる深刻化、物流費の増加
- ・ 将来成長に向けた費用投下は着実に実行

■ 販売動向(社内管理値に基づく指標)		FY20実績	FY21 10/29予想	FY21 予想
オフィス・ホームIJP	伸長率	-2%	+15%	+12%
本体販売数量	約、万台	1,540	1,770	1,720
内 大容量インクタンクモデル		1,040	1,240	1,200
内 SOHO・ホーム向けI/Cモデル		460	500	490
内 オフィス共有IJP		30	30	30
オフィス・ホームIJP	(円貨)	+6%	-2%	-3%
インク売上収益伸長率	(現地通貨)	+7%	-	-
オフィス・ホームIJP内		9%	11%	10%
オフィス共有IJP売上収益比率				

(億円)

ビジュアルコミュニケーション	2020年度 実績	2021年度 10/29予想	2021年度 今回予想	対前期 増減額	対前期 増減率	対10/29 予想
売上収益	1,414	1,560	1,600	+185	+13.1%	+40
セグメント利益	13	110	140	+126	+938.0%	+30
セグメント利益率	1.0%	7.1%	8.8%			

### ■ ビジュアルコミュニケーション

- 第3四半期の業績は前回予想を上回った
- 第4四半期は、供給制約が悪化、航空輸送対応による物流費も増加
- 費用抑制は継続し、収益性が改善

◆ プロジェクターの販売動向<sup>\*1</sup>

	2020年度 実績	2021年度 10/29予想	2021年度 今回予想
販売台数(約、万台)	170	170	170
伸長率	-30%	+3%	+4%

<sup>\*1</sup> 社内管理値に基づく指標  
伸長率は前年同期比

(億円)

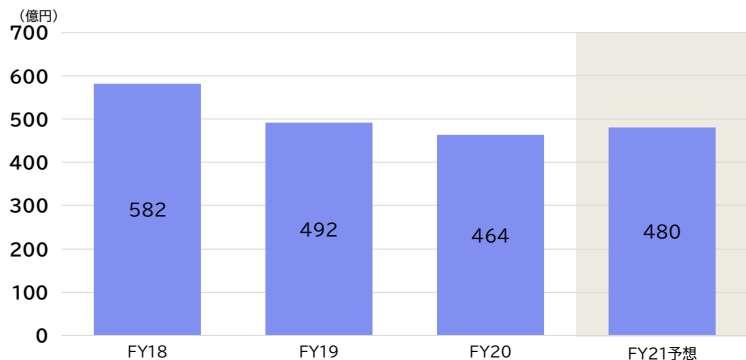
マニファクチャリング関連 ・ウェアラブル	2020年度 実績	2021年度 10/29予想	2021年度 今回予想	対前期 増減額	対前期 増減率	対10/29 予想
売上収益	1,654	1,880	1,900	+245	+14.8%	+20
マニファクチャリングソリューションズ <sup>*2</sup>	286	270	290	+3	+1.2%	+20
ウェアラブル機器	281	330	330	+48	+17.2%	-
マイクロデバイス他	943	1,130	1,130	+186	+19.7%	-
PC	165	180	180	+14	+8.7%	-
事業間売上収益	-23	-30	-30	-6	-	-
セグメント利益	52	190	210	+157	+297.6%	+20
セグメント利益率	3.2%	10.1%	11.1%			

<sup>\*2</sup> ICハンドラー事業は2021年4月に譲渡

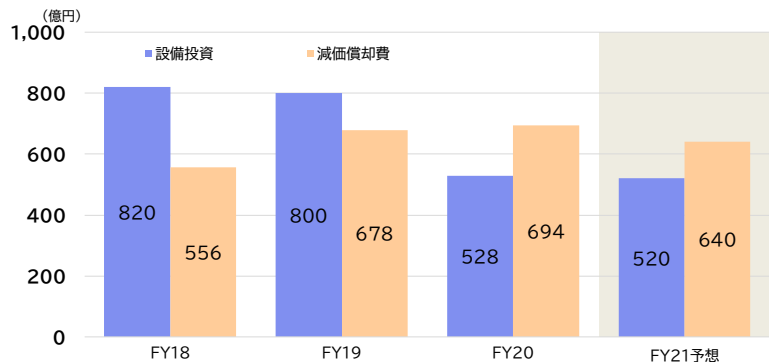
### ■ マニファクチャリング関連・ウェアラブル

- マニファクチャリングソリューションズは、ロボット市場の足元で堅調な状況を反映
- ウェアラブル機器は、収益性の改善に継続的に取り組む
- マイクロデバイス他は、旺盛な需要を受け、水晶デバイス・半導体ともに好調

## 研究開発費

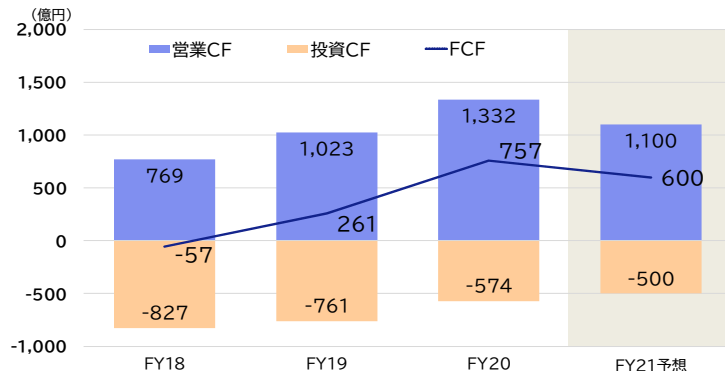


## 設備投資・減価償却費



\* FY18の設備投資・減価償却費にはリース分を含まない

## フリー・キャッシュ・フロー



主要経営指標	FY18実績	FY19実績	FY20実績	FY21予想	FY21予想目標	FY25目標
為替レート:USD	110.86	108.74	106.01	112円	-	-
為替レート:EUR	128.40	120.85	123.67	130円	-	-
売上収益	10,896	10,436	9,959	11,300億円	-	-
事業利益	704	408	616	850億円	-	-
親会社の所有者に帰属する当期利益	537	77	309	630億円	-	-
ROS <sup>*1</sup>	6.5	3.9	6.2	7.5%	8%以上	10%以上
ROA <sup>*2</sup>	6.8	3.9	5.6	7.2%	-	-
ROE <sup>*3</sup>	10.2	1.5	5.9	11.0%	10%以上	13%以上
ROIC <sup>*4</sup>	7.2	4.1	5.6	7.2%	8%以上	11%以上

\*1 売上収益事業利益率=事業利益/売上収益

\*2 資産合計事業利益率=事業利益/期首・期末資産合計平均

\*3 親会社所有者帰属持分当期利益率=親会社の所有者に帰属する当期利益/期首・期末親会社の所有者に帰属する持分平均

\*4 投下資本利益率=税引後事業利益/(親会社の所有者に帰属する持分+有利子負債)

親会社の所有者に帰属する持分および有利子負債は期首・期末平均

- ご説明のポイント
- 第3四半期実績
- 2021年度通期業績予想
- **株主還元**
- 持続的成長に向けた取り組み

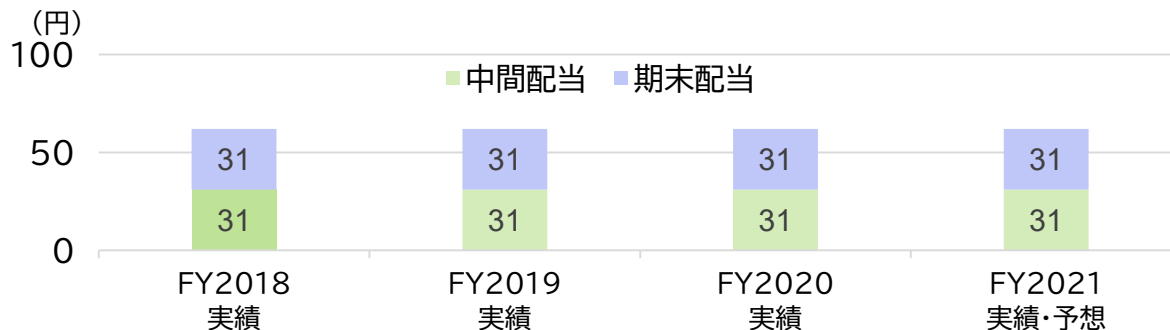
## ■ 基本方針

- 強固な財務構造の構築と、積極的な利益還元と並行して取り組む
  - ✓ 中期的には連結配当性向\*40%程度を目標
  - ✓ 株価水準や資金の状況などを総合的に勘案し、必要に応じて機動的に自己株式を取得

\* 事業利益から法定実効税率相当額を控除した額を元に算出

## ■ 配当実績・予想

- 前年度と同額の1株当たり62円



- ご説明のポイント
- 第3四半期実績
- 2021年度通期業績予想
- 株主還元
- 持続的成長に向けた取り組み

# 持続可能でこころ豊かな社会の実現に向けて

- 第3回日経SDGs経営大賞(日本経済新聞社主催)  
「環境価値賞」を受賞

- 特に気候変動に対する取り組みが評価



- CDPの企業調査において、  
「気候変動」「水セキュリティ」で、最高評価「Aリスト企業」に2年連続で選出

- 中国主力工場でも、RBA監査のプラチナ認証\*を取得

- インドネシア、タイの工場に続き3拠点目

\* 監査において、満点(200点)を取得した企業に与えられる



CLIMATE WATER

- 全米女子プロゴルフ協会とオフィシャルパートナーとして提携

- エプソンブランドの認知度向上
- ゴルフを通じたダイバーシティの推進を積極的に支援



EPSON  
EXCEED YOUR VISION

Official Partner

**EPSON**

**EXCEED YOUR VISION**



## 補足資料

---

# 2021年度 第3四半期累計実績 | ハイライト

	2020年度		2021年度		対前年同期	
	(億円) Q3累計実績	%	Q3累計実績	%	増減額	増減率
売上収益	7,179		8,467		+1,287	+17.9%
事業利益	458	6.4%	769	9.1%	+310	+67.8%
営業利益	339	4.7%	784	9.3%	+445	+131.5%
税引前利益	298	4.2%	790	9.3%	+492	+165.0%
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	202	2.8%	615	7.3%	+412	+203.1%
EPS*1 (円)	58.66		177.79			
為替レート (円、指数)	USD	¥106.06	¥111.08			
	EUR	¥122.33	¥130.58			
	その他通貨*2	100	110			

為替影響額 (億円)	USD	EUR	その他通貨 合計	合計
売上収益	+120	+85	+216	+422
事業利益	-24	+54	+115	+145

\*1 EPS:基本的1株当たり当期利益

\*2 その他通貨の各レートを為替ボリュームに応じて  
加重平均した値について、前年同期を100とした指数

# 2021年度 第3四半期累計実績 | プリンティングソリューションズ

(億円)

プリンティングソリューションズ	2020年度 Q3累計	2021年度 Q3累計	増減額	内為替 影響額	増減率
売上収益	4,960	5,809	+848	+296	+17.1%
セグメント利益	789	859	+69	+95	+8.8%
セグメント利益率	15.9%	14.8%			

(億円)

オフィス・ホームプリンティング	2020年度 Q3累計	2021年度 Q3累計	増減額	内為替 影響額	増減率
売上収益	3,696	4,173	+476	+210	+12.9%
構成比 オフィス・ホームIJP	87%	87%			
SIDM	5%	5%			
その他	8%	8%			
事業利益	656	565	-91	+59	-14.0%
事業利益率	17.8%	13.5%			

(億円)

商業・産業プリンティング	2020年度 Q3累計	2021年度 Q3累計	増減額	内為替 影響額	増減率
売上収益	1,264	1,636	+371	+85	+29.4%
商業・産業IJP	864	1,162	+298		+34.5%
小型プリンター他	399	473	+73		+18.4%
事業利益	133	294	+161	+35	+121.0%
事業利益率	10.5%	18.0%			

# 2021年度 第3四半期累計実績

ビジュアルコミュニケーション  
マニファクチャリング関連・ウェアラブル

EPSON  
EXCEED YOUR VISION

(億円)

ビジュアルコミュニケーション	2020年度 Q3累計	2021年度 Q3累計	増減額	内為替 影響額	増減率
売上収益	1,019	1,243	+224	+79	+22.0%
セグメント利益	-8	132	+141	+33	-
セグメント利益率	-0.8%	10.7%			

(億円)

マニファクチャリング関連 ・ウェアラブル	2020年度 Q3累計	2021年度 Q3累計	増減額	内為替 影響額	増減率
売上収益	1,212	1,428	+216	+48	+17.8%
マニファクチャリングソリューションズ*	213	232	+18		+8.9%
ウェアラブル機器	210	265	+54		+26.1%
マイクロデバイス他	695	819	+123		+17.8%
PC	109	133	+24		+22.4%
事業間売上収益	-16	-22	-6		-
セグメント利益	45	174	+128	+17	+281.4%
セグメント利益率	3.8%	12.2%			

\* ICハンドラー事業は2021年4月に譲渡

# 主要製品の販売動向

\*社内管理値に基づく指標  
伸長率は前年同期比

			FY2020 Q1 実績	FY2020 Q2 実績	FY2020 Q3 実績	FY2020 Q4 実績	FY2020 通期 実績	FY2021 Q1実績	FY2021 Q2実績	FY2021 Q3実績	FY2021 通期 予想		
		USD	107.54	106.16	104.48	105.86	106.01	109.46	110.08	113.71	112.00		
		EUR	118.39	124.10	124.51	127.68	123.67	131.91	129.77	130.08	130.00		
オフィス・ホーム プリンティング	オフィス・ホーム IJP 本体	売上収益(円貨)	伸長率	-14%	+2%	+17%	+36%	+12%	+85%	+20%	+10%	+27%	
		売上収益(現地通貨)	伸長率	-8%	+5%	+22%	+37%	+15%	+74%	+14%	+3%	-	
		本体数量	伸長率	-17%	-9%	+2%	+14%	-2%	+63%	+4%	-8%	+12%	
		本体数量	台数(万台)	-	-	-	-	約1,540	-	-	-	-	約1,720
		内 大容量インクタンクモデル	台数(万台)	-	-	-	-	約1,040	-	-	-	-	約1,200
		内 SOHO・ホーム向け I/Cモデル	台数(万台)	-	-	-	-	約460	-	-	-	-	約490
		内 オフィス共有IJP	台数(万台)	-	-	-	-	約30	-	-	-	-	約30
	オフィス・ホーム IJP インク	インク売上収益比率 インク÷(本体+インク)	構成比	-	-	-	-	47%	-	-	-	40%	
		売上収益(円貨)	伸長率	+15%	+7%	+5%	-1%	+6%	-7%	-4%	-2%	-3%	
		売上収益(現地通貨)	伸長率	+19%	+8%	+6%	-1%	+7%	-11%	-7%	-6%	-	
	オフィス共有IJP 本体+インク	オフィス・ホームIJP内 売上収益比率	構成比	9%	10%	9%	11%	9%	11%	11%	10%	10%	
	SIDM 本体	売上収益(円貨)	伸長率	-43%	-16%	-19%	+28%	-17%	+40%	-20%	-1%	-0%	
		売上収益(現地通貨)	伸長率	-40%	-15%	-18%	+26%	-16%	+30%	-25%	-9%	-	
		本体数量	伸長率	-39%	-16%	-22%	+33%	-16%	+25%	-28%	-18%	-10%	
ビジュアル コミュニケーション	プロジェクター 本体	売上収益(円貨)	伸長率	-52%	-24%	-13%	+4%	-23%	+72%	+7%	+6%	+13%	
		売上収益(現地通貨)	伸長率	-50%	-24%	-12%	+3%	-22%	+60%	+1%	-2%	-	
		本体数量	伸長率	-57%	-32%	-20%	-6%	-30%	+67%	-2%	-5%	+4%	
		本体数量	台数(万台)	-	-	-	-	約170	-	-	-	約170	

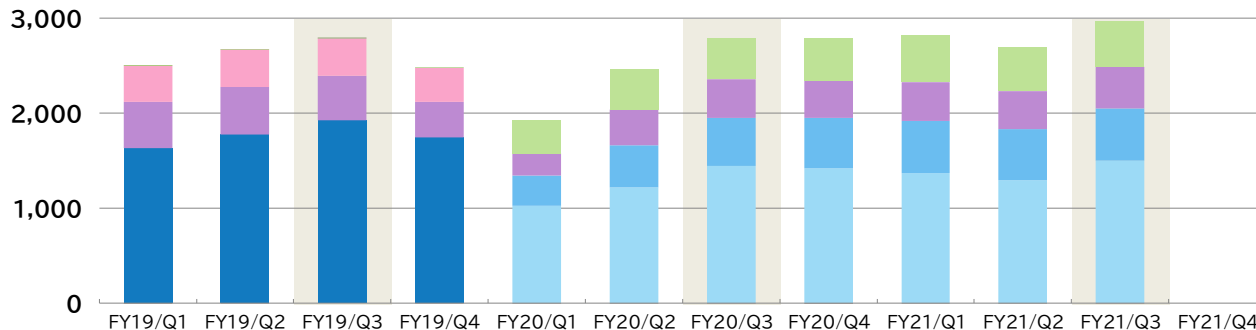
# 財務データ(2020年度・2021年度)

		(億円)									
		FY2020 Q1 実績	FY2020 Q2 実績	FY2020 Q3 実績	FY2020 Q4 実績	FY2020 実績	FY2021 Q1 実績	FY2021 Q2 実績	FY2021 Q3 実績	FY2021 Q4 実績	FY2021 予想
為替レート (円)	USD	107.54	106.16	104.48	105.86	106.01	109.46	110.08	113.71		112.00
	EUR	118.39	124.10	124.51	127.68	123.67	131.91	129.77	130.08		130.00
プリンティングソリューションズ	売上収益	1,343	1,663	1,952	1,951	6,911	1,923	1,832	2,053		7,820
	セグメント利益	171	216	401	272	1,062	266	283	308		1,040
オフィス・ホームプリンティング	売上収益	1,024	1,223	1,448	1,421	5,117	1,371	1,298	1,503		5,690
	事業利益	177	172	307	168	825	147	187	229		720
商業・産業プリンティング	売上収益	319	440	504	530	1,795	551	534	550		2,130
	事業利益	-6	44	94	103	236	119	96	79		320
ビジュアルコミュニケーション	売上収益	235	376	407	395	1,414	407	399	436		1,600
	セグメント利益	-27	1	17	22	13	44	47	40		140
マニファクチャリング関連・ウェアラブル	売上収益	355	424	432	442	1,654	495	458	474		1,900
	セグメント利益	10	15	18	7	52	56	56	61		210
全社費用・その他、調整額	売上収益	-2	-4	-5	-9	-21	-4	-6	-2		-20
	セグメント利益	-110	-131	-126	-143	-512	-126	-132	-137		-540
連結合計	売上収益	1,932	2,459	2,788	2,779	9,959	2,821	2,684	2,961		11,300
	事業利益	43	102	311	157	616	242	254	272		850
	ROS	2.3%	4.2%	11.2%	5.7%	6.2%	8.6%	9.5%	9.2%		7.5%
研究開発費		113	110	120	120	464	113	117	113		480
設備投資	プリンティングソリューションズ	44	92	65	70	272	51	60	64		300
	ビジュアルコミュニケーション	20	27	14	18	80	9	9	9		50
	マニファクチャリング関連・ウェアラブル	16	26	18	43	105	14	21	32		120
	全社費用・その他	7	16	19	26	69	6	9	14		50
減価償却費	プリンティングソリューションズ	96	94	94	94	380	94	92	94		370
	ビジュアルコミュニケーション	31	31	33	33	130	26	25	25		100
	マニファクチャリング関連・ウェアラブル	26	26	26	23	103	21	21	21		90
	全社費用・その他	20	20	19	19	79	19	19	19		80
営業CF		118	336	476	400	1,332	213	349	310		1,100
FCF		-54	174	355	282	757	98	244	213		600

# 四半期決算の推移(2019年度～2021年度)

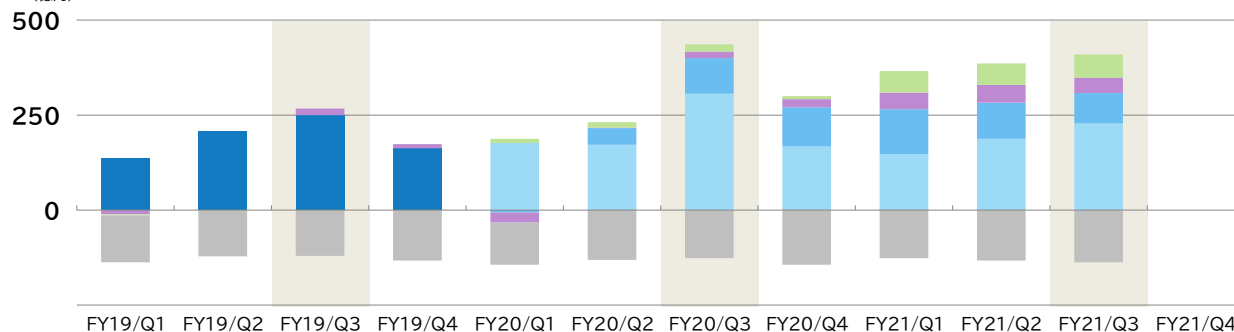
## 売上収益

(億円)



## 事業利益

(億円)



\* FY19のセグメント区分は、FY21区分変更前

# 海外売上収益・従業員数

## 海外売上収益

為替レート(円)	USD	109.93	107.31	108.72	109.00	107.54	106.16	104.48	105.86	109.46	110.08	113.71
	EUR	123.54	119.34	120.35	120.18	118.39	124.10	124.51	127.68	131.91	129.77	130.08

売上収益(億円)	FY19/Q1	FY19/Q2	FY19/Q3	FY19/Q4	FY20/Q1	FY20/Q2	FY20/Q3	FY20/Q4	FY21/Q1	FY21/Q2	FY21/Q3	対前年同期
米州	745	717	712	753	598	719	733	827	852	801	810	+76
欧州	479	537	593	529	397	500	587	598	583	571	623	+35
アジア・オセアニア	725	758	744	585	495	739	797	749	868	789	844	+46
海外売上収益計	1,951	2,014	2,051	1,869	1,490	1,959	2,119	2,175	2,304	2,162	2,278	+158
連結合計	2,496	2,664	2,798	2,476	1,932	2,459	2,788	2,779	2,821	2,684	2,961	+173

構成比	FY19/Q1	FY19/Q2	FY19/Q3	FY19/Q4	FY20/Q1	FY20/Q2	FY20/Q3	FY20/Q4	FY21/Q1	FY21/Q2	FY21/Q3
米州	29.9%	26.9%	25.5%	30.4%	31.0%	29.3%	26.3%	29.8%	30.2%	29.9%	27.4%
欧州	19.2%	20.2%	21.2%	21.4%	20.6%	20.4%	21.1%	21.5%	20.7%	21.3%	21.0%
アジア・オセアニア	29.1%	28.5%	26.6%	23.7%	25.6%	30.1%	28.6%	27.0%	30.8%	29.4%	28.5%
海外売上収益計	78.2%	75.6%	73.3%	75.5%	77.2%	79.7%	76.0%	78.3%	81.7%	80.6%	76.9%

## 従業員数

期末従業員数(人)	2019/6末	2019/9末	2019/12末	2020/3末	2020/6末	2020/9末	2020/12末	2021/3末	2021/6末	2021/9末	2021/12末	対前年同期
国内	19,879	19,825	19,456	19,558	19,962	19,723	19,620	19,470	19,827	19,805	19,788	+168
海外	58,918	58,914	57,191	56,050	57,107	59,287	62,618	60,474	60,813	60,000	59,917	-2,701
連結合計	78,797	78,739	76,647	75,608	77,069	79,010	82,238	79,944	80,640	79,805	79,705	-2,533



# 事業セグメントの変更

変更前(2020年度)

<b>プリンティングソリューションズ</b>
プリンター
オフィス・ホームIJP
大容量インクタンクモデル
SOHO・ホーム向けI/Cモデル
オフィス共有IJP
SIDM
その他
プロフェッショナルプリンティング
商業・産業IJP
小型プリンター他
その他(PC他)
<b>ビジュアルコミュニケーション</b>
<b>ウェアラブル・産業プロダクツ</b>
ウェアラブル機器
ロボティクスソリューションズ
マイクロデバイス他
その他
全社費用

変更後(2021年度)

<b>プリンティングソリューションズ</b>
<b>オフィス・ホームプリンティング</b>
オフィス・ホームIJP
大容量インクタンクモデル
SOHO・ホーム向けI/Cモデル
オフィス共有IJP
SIDM
その他
<b>商業・産業プリンティング</b>
商業・産業IJP
小型プリンター他
<b>ビジュアルコミュニケーション</b>
<b>マニファクチャリング関連・ウェアラブル</b>
マニファクチャリングソリューションズ*
ウェアラブル機器
マイクロデバイス他
PC
全社費用・その他



\*全社費用のマニファクチャリング関連商品を、マニファクチャリングソリューションズ事業に移管

イノベーション

オフィス・ホーム プリンティング  
イノベーション

商業・産業 プリンティング  
イノベーション

ビジュアル  
イノベーション

マニファクチャリング  
イノベーション

ライフスタイル  
イノベーション

セグメント

プリンティングソリューションズ

ビジュアル  
コミュニケーション

マニファクチャリング関連・ウェアラブル

オフィス・ホームプリンティング

商業・産業プリンティング

プロジェクター

マニファクチャリング  
ソリューションズ

ウェアラブル機器

マイクロ  
デバイス他

PC

オフィス・ホームIJP

商業・産業IJP

SOHO・ホーム

完成品ビジネス



大容量インクタンクモデル インクカートリッジモデル

オフィス共有



高速  
ラインインクジェット  
複合機 (LIJ)

オフィス向け  
インクカートリッジ  
モデル



PaperLab



レーザープリンター



プリントヘッド外販ビジネス



IJPプリントヘッド、インク

小型プリンター他



小型プリンター

小型ラベルプリンター

高光束



超短焦点



スタンダード



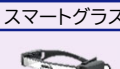
ホーム



小型  
ライティング



スマートグラス



ロボット



スカラ



6軸



オプション



小型射出成形機



マイクロデバイス



水素デバイス



半導体



微細合金粉末



表面処理加工

エプソンブランド



TRUME



オリエント

ムーブメント



セイコービジネス

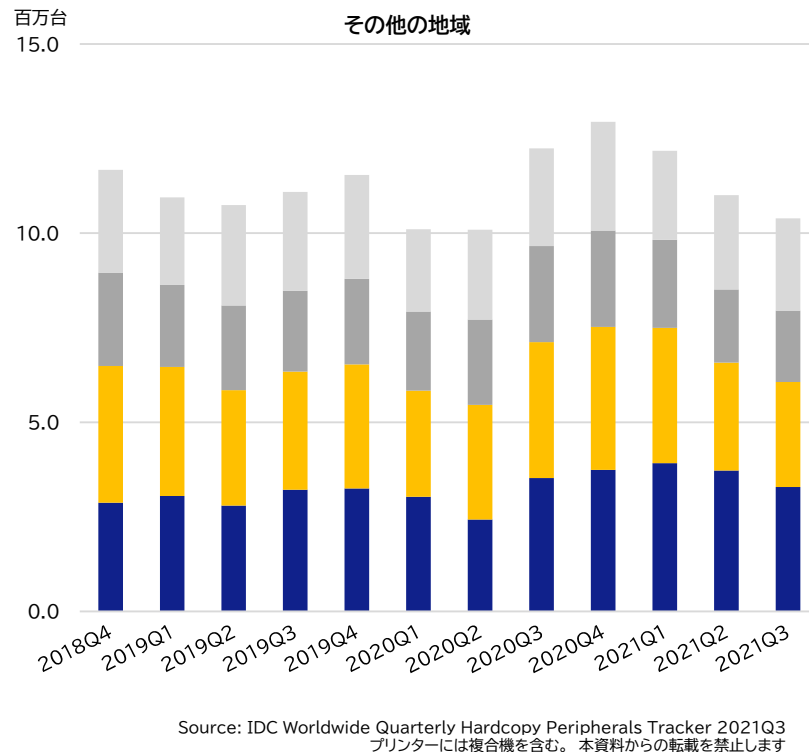
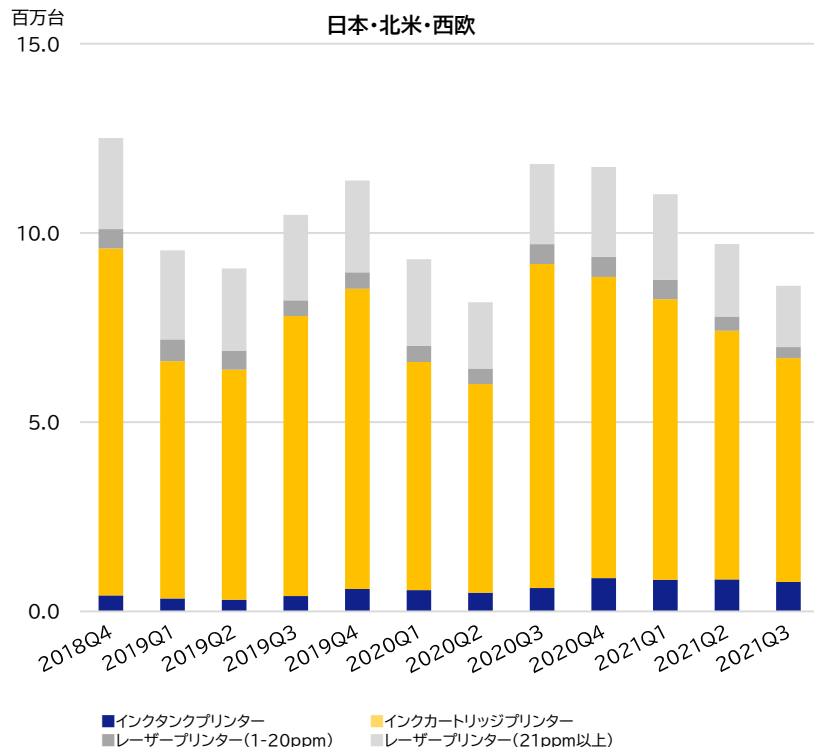


事業  
・  
主要製品



エプソンダイレクト  
PC

## A4サイズプリンターのタイプ別市場推移(暦年)



I/C	Ink Cartridge, インクカートリッジ
IJP	Inkjet Printer, インクジェットプリンター
LIJ	Line Inkjet Printer, 高速ラインインクジェット複合機
LP	Laser Printer, レーザープリンター(複合機含む)
RIPS	Replaceable Ink Pack System, 大容量インクパックモデル
大容量インクタンクモデル	エコタンク搭載インクジェットプリンター
大容量インクモデル	大容量インクタンクモデル、大容量インクパックモデル(RIPS)、高速ラインインクジェット(LIJ)の総称
SOHO	Small Office Home Office, 小規模オフィス・ホームオフィス
オフィス共有IJP	商品カテゴリの1つ。高プリントボリュームオフィス向けプリンター。I/Cモデル,RIPS,LIJを含む
商業・産業IJP完成品ビジネス	商業・産業用大判インクジェットプリンター本体・インク・サービスなどを含む
プリントヘッド外販ビジネス	プリントヘッド、インクなどを含む
Epson Connect	エプソンの商品・サービスを対象としたモバイル・クラウドサービス
Color Control Technology	商業・産業印刷における色再現性を高めるカラーマネジメント技術
分散印刷	同一内容の印刷データを複数のプリンターを用いて印刷する方法
SIDM	Serial Impact Dot Matrix Printer
3LCD	プロジェクター方式の1つ。液晶パネル3枚を使う方式
高光束プロジェクター	交換レンズ機能付き高輝度プロジェクター
FPD	Flat Panel Display, フラットパネルディスプレイ
OLED	Organic Light Emitting Diode(有機EL)
WP	ウェアラブル機器事業
MD他	マイクロデバイス他事業

**EPSON**

**EXCEED YOUR VISION**